

平成26年4月30日 第168号

お う た き

まよいと 広報

世帯と人口

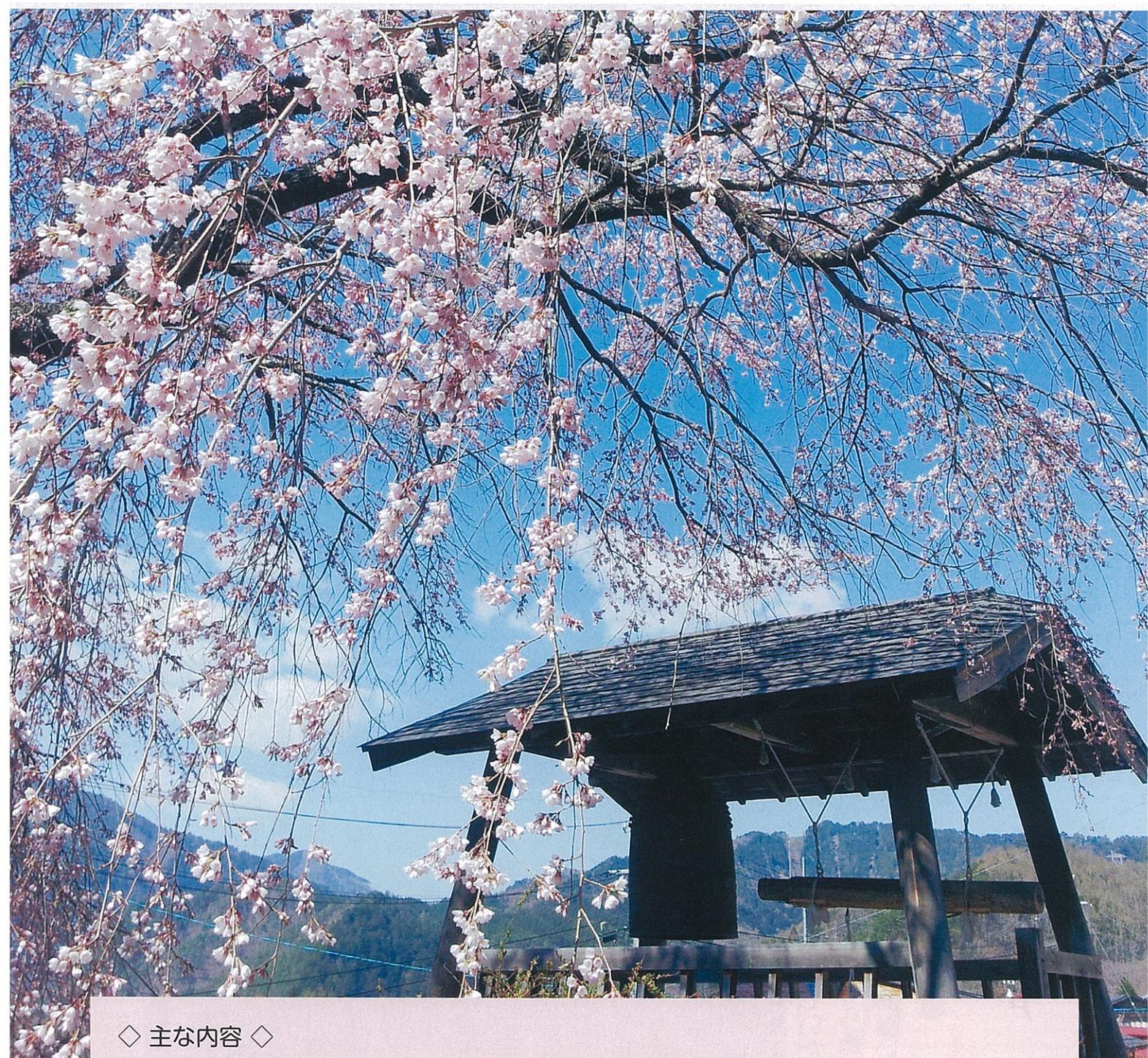
(4月1日現在)

世帯数 399世帯

男 395人

女 471人

計 866人



◇ 主な内容 ◇

- | | | | |
|----------------|-----|-------------|---|
| ・村長年度はじめのごあいさつ | 2 | ・平成25年度事業 | 6 |
| ・入学式 入園式 | 3 | ・消防団編成式 他 | 7 |
| ・平成26年度当初予算 | 4～5 | ・狩猟免許試験のご案内 | 8 |

年度始めにあたり

今年の冬は近年稀に見る大雪に見舞われ、村民の皆様も除雪、雪捨ての作業に追われ、大変な思いをされたことと存じます。そのご労苦に対し、心から感謝を申し上げます。また、大雪によりビニールハウス等に被害があつた皆様方にお見舞いを申し上げます。

季節が2月ほど進み、村を覆った雪も解け、福寿草、水仙の黄色が野山を賑わし、梅と桜が同時に花をきそう王滝の遅い春を迎えてます。

平成26年の新年度を迎え、多くの方がそれぞれの夢や希望に向かつて新たな一步を踏み出されたことだと思います。入学、就職などを迎えられましたご家庭には、心よりお喜び申し上げます。

本年2月、三度^{たび}村長という重責を擔わせていただきました。それまでの2期8年間は、当村の置かれた「負」の部分を、可能な限り「0（零）」

に近づけることが村政運営の中心でした。村は第4次長期振興計画、前期基本計画に則って、各種事業を進めております。前期基本計画には基本政策32項目、具体的な施策145事業を掲げ、実践することとしています。今回の計画は、目指すべき姿を出来るだけ“見える化”するため、可能な限り数値目標を設定しています。前期計画期間の事業評価をすることが、より発展的な後期計画の策定、実践に向けた重要なステップとなります。これまで村民一致団結して財政再建に傾注したエネルギーを、これからは、村の明るい将来像を共通認識として心に留め、よりポジティブで創造的な村づくりに方向転換することが、今後の行政の役目と考えています。

村の財政状況は、財政健全化判断比率を見る限り、現時点では落ち着いた状況にあると言えます。しかし、今後の見通しとしては、地方交付税交付額の減額が見込まれており、決して明るい未来が保証されているとは言えない状況にあります。そのような中、歳出面では、道路、橋梁など社会インフラの長寿命化、学校施設及び観光施設の老朽化、防災無線のデジタル化などの課題を抱えています。平成26年度の当初予算は、準骨格型の予算となっていますが、社会保障費や教育関係経費は前年度と比べ、拡充を図っています。また、空き家の利活用事業費、松原スポーツ公園の改修費を当初予算計上したほか、将来を見据え、再生可能エネルギー調査、商品開発、地域資源を活用した新しい事業の可能性を図る「王滝村活性化事業計画」の策定を予算化しています。その計画に基づく事業の具現化は、新たに設置した村おこし推進課を中心に、地域おこし協力隊員と共に進めて参ります。

今後4年間、村の舵取りを担うことになりますが、私一人の力では、山積する課題に立ち向かうことは不可能です。微力ながら、精一杯努めさせていただきますので村民の皆さまの変わらぬご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

橋梁など社会インフラの長寿命化、学校

入園・入学 おめでとう♪



王滝村保育園
入園式
もも組 3名
(4月3日)



王滝小学校 入学式

1年生 6名
(4月4日)



入学おめでとう

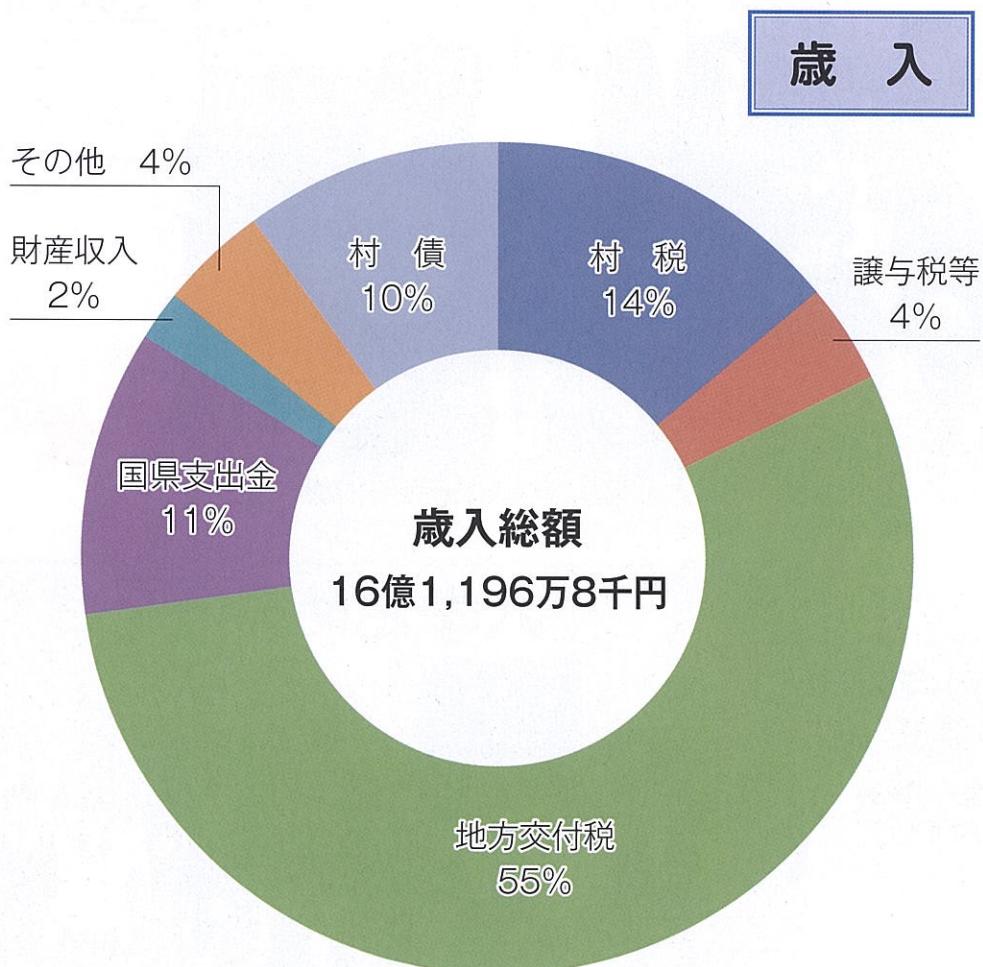


王滝中学校 入学式

1年生 4名
(4月4日)



王滝村の当初予算



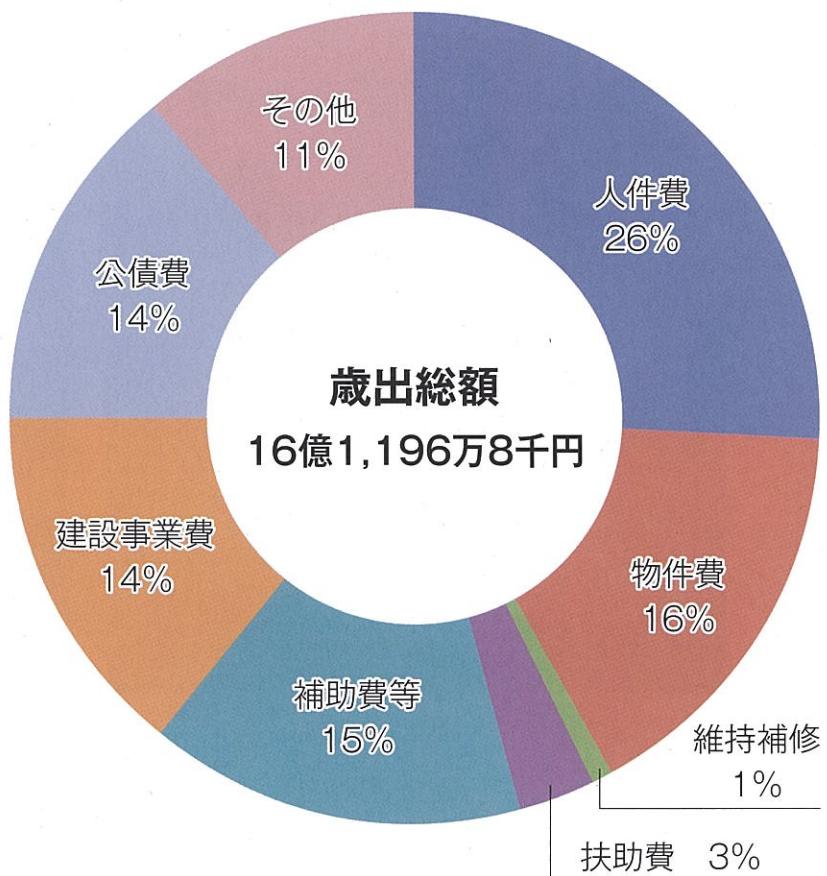
平成26年度の一般会計当初予算が3月定例議会で可決されました。予算額は、16億1,196万8千円で、前年度と比較すると2.3%（3,872万円）の減となっています。

骨格予算に施策等を肉付けした準骨格予算となっているため、ほぼ前年度並の予算額となっています。社会保障費や教育関係経費は昨年度と比較し、継続や拡充を図りつつ、地域資源を活用した新しい事業の可能性（王滝村活性化事業計画の策定）を予算化したことが、肉付けした部分にあたります。機構改革で新設した村おこし推進課を中心に、活性化事業計画策定をすすめていく予定です。

一般会計の消費税の増税による影響額としては、歳入の地方消費税交付金を280万円余の増（増減率25.8%）で見込み、歳出は810万円余となりました。

平成26年度

歳出



村の地方債（借金）と基金（貯金）を
村民1人あたりに換算すると…

- ◆ 地方債（借金）
1人あたり 256万960円
 - ◆ 基金（貯金）
1人あたり 119万9,538円
- （平成26年4月1日現在の人口で計算）

長期振興計画基本施策別事業（抜粋）

【森と水を育む】

- ・小水力発電事業（新規）・再生エネルギー導入調査（新規）・ボート教室（継続）

【豊かな心、人が輝くために】

- ・村誌編纂事業（拡充）・子育て支援（継続）・村雇用教員確保（拡充）

【安全・安心な暮らし】

- ・村内防犯灯LED化（継続）・防災計画の修正（継続）・消防ポンプ積載車の更新（継続）
- ・診療所及び歯科の運営（継続）・高齢者及び障害者の住宅改良促進事業補助（新規）

【暮らしを支える基盤】

- ・空き家改修補助金（新規）・農地台帳システム整備（新規）・道路新設改良事業（継続）
- ・橋梁修繕事業（新規）・道路ストック総点検（新規）

【産業の再構築と創造】

- ・王滝村活性化事業計画策定（継続）・赤かぶを使った商品開発他（新規）
- ・松原スポーツ公園施設改修（新規）・有害獣防除対策事業（継続）・造林事業（拡充）

平成25年度 電源立地地域対策交付金事業

この交付金は水力発電施設のある市町村に対して、地域の活性化を図る目的で国から交付される交付金です。平成25年度は総額1,886万9千円が交付されました。村ではこの交付金を次の3つの事業に活用しました。

①村道第41号線〈1〉落石防止網設置工事（白樺峠へ落石防止網を81m設置しました。）

事業費8,620,500円（内交付金8,000,000円）

②小型動力消防ポンプ積載車購入事業

事業費7,245,000円（内交付金6,000,000円）

③保育所運営事業

事業費5,265,700円（内交付金4,869,000円）



■ 平成25年度 一般コミュニティ助成事業 ■

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や共生のまちづくり、活力ある地域づくりなどに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。



村では、この事業を活用し、卓一体型ベンチ25基を整備しました。総事業費123万3,750円のうち、120万円が一般コミュニティ助成金として村へ交付されます。



平成26年度 王滝村消防団編成式

4月1日、王滝村消防団の編成式が行われました。本部、第1分団の2分団体制となり、2回目の編成式となります。2年間、団長としてご活躍をいただいた田島勝之さんが退団され、藤本直大さんが、新たに消防団長に任命されました。

退団者、新入団員及び新役員は次の皆様方です。(敬称略)

【写真：4月20日 春季訓練の様子】



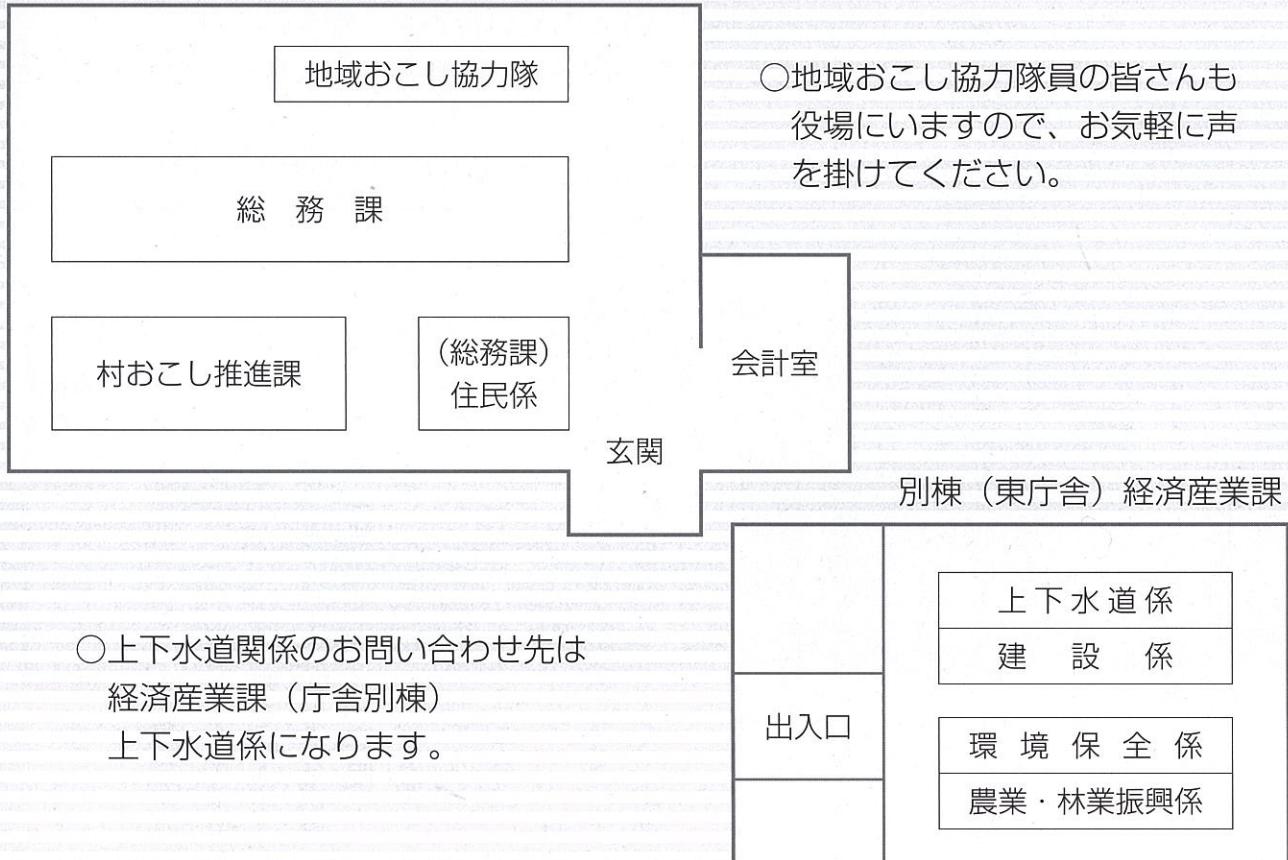
◎退団者：田島勝之（団長） 栖村正博（副団長）

◎新入団員：齊藤宏輝（第1分団）

◎役員：団長・藤本直大 副団長・胡桃澤公司、下村邦之、高田慎一 本部長・村木賢次
第1分団長・正澤 功 副本部長・西路 博 第1副分団長・秋山智宏、小山史剛

役場庁舎のご案内

本庁舎1階



4月1日付で、役場の機構改革を行いました。主な分掌事務や、職員名簿はすでにお配りしたとおりです。

平成26年度 狩猟免許試験のご案内

■第1回狩猟免許試験（わな猟免許のみ）

〈試験日〉 平成26年6月21日(土) 松本合同庁舎、箕輪町地域交流センター

〈初心者講習会〉 平成26年6月14日(土) 松本合同庁舎、箕輪町地域交流センター

〈受付期間〉 平成26年5月19日(月)から5月30日(金)まで

■第2回狩猟免許試験

〈試験日〉 平成26年9月14日(日) 松本合同庁舎、飯田合同庁舎

〈初心者講習会〉 平成26年9月3日(水) 木曽合同庁舎

9月6日(土) 松本合同庁舎、飯田合同庁舎

〈受付期間〉 平成26年8月11日(月)から8月22日(金)まで

■免許の種類

- ・網猟免許 むそく網、はり網、つき網、なげ網
- ・わな猟免許 くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな

■対象

長野県内に住所があり、狩猟免許を取得したい方又は種別の異なる免許を取得したい方。

■その他

詳しいことは、役場経済産業課林業振興係までお問い合わせください。

その他の開催日や、申請書の様式等の詳しい内容は、長野県ホームページでも見ることができます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/yasei/sangyo/ringyo/shuryo/oshirase.html>

編集後記

◆ 「処処（しょしょ）に啼鳥（ていちょう）を聞く」と言われてもあまりピンと来ませんが、「春眠暁を覚えず」と言われば、多くの方が有名な漢詩と解ります。「処処」は「春眠」に続く詩です。「春の眠りは心地よく、夜が明けたことにも気付かない。外からは鳥のさえずりが聞こえる。」

◆ 今年の春は、少し早足のようで、役場前の桜の老木も花を咲かせています。木々の芽吹きも、もうすぐ。山々の新緑が楽しみです。

◆ 新年度がスタートして一ヶ月。入学、就職、転勤など、新生活を始めた方も多いかと思います。役場も機構改革を行い、ようやく「課」の名前にも慣れたというのが、本音です。村民の皆様にも、しばらくはご不便をお掛けするかもしれません、ご容赦願います。

◆ いよいよ5月です。一番良い季節になります。春の眠りは心地良いですが、ちょっと早起きして、朝の空気を深呼吸してみては、いかがですか。